

秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

Akita Prefectural Center for Rehabilitation and Psychiatric Medicine

〒019-2492 秋田県大仙市協和上淀川字五百刈田352
 TEL.018-892-3751 FAX.018-892-3759
<https://www.akita-rehacen.jp/>



交通のご案内

●自動車利用

協和ICより約3分、JR羽後境駅より約5分、
 秋田空港より約20分、JR秋田駅より約45分

●JR利用

[JR奥羽本線羽後境駅下車]

JR秋田駅よりJR羽後境駅まで約25分
 JR大曲駅よりJR羽後境駅まで約25分

●バス利用

[羽後交通境営業所乗車、リハセン前下車]
 (または坊台下車 徒歩約5分)

羽後交通境営業所より
 淀川線福部羅行で約10分

※羽後境駅と羽後交通境営業所間は徒歩約3分です。
 ※帰りは羽後交通境営業所行にお乗りください。



秋田県立病院機構 (本部事務局)

Akita Prefectural Hospital Organization

〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町6番10号
 TEL.018-833-0115 FAX.018-834-0733
<https://www.akita-hos.or.jp/>



秋田県立 病院機構

機敏に柔軟に
 質の高い
 医療を提供

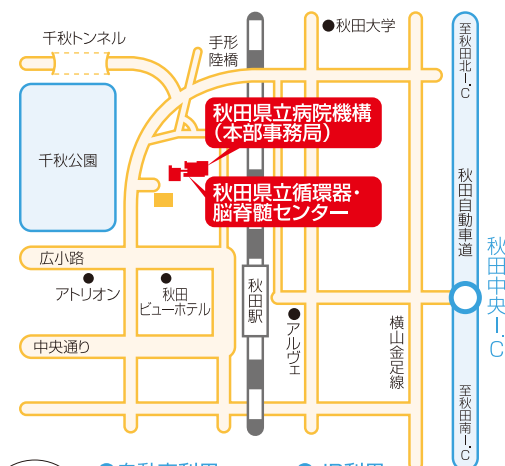
秋田県立
循環器・脳脊髄
センター

秋田県立
リハビリテーション・
精神医療センター

秋田県立循環器・脳脊髄センター

Akita Cerebrospinal and Cardiovascular Center

〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保田町6番10号
 TEL.018-833-0115 FAX.018-833-2104
<https://www.akita-noken.jp/>

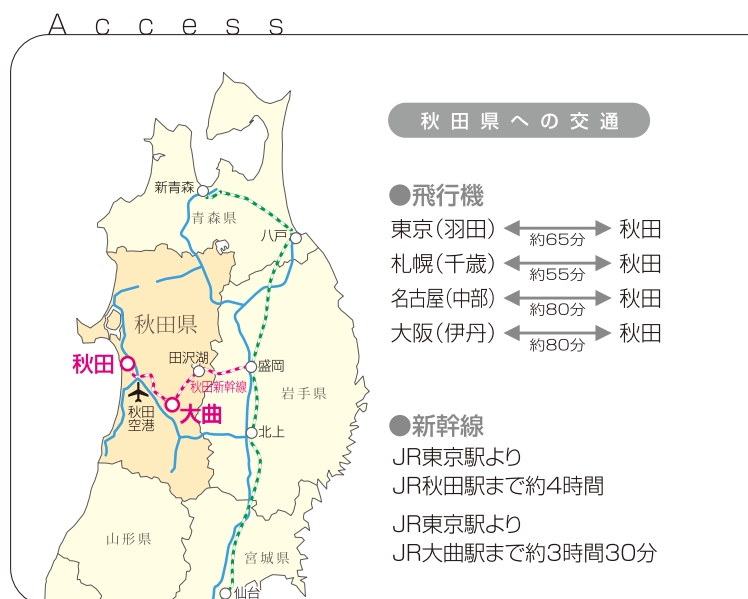


交通のご案内

●自動車利用
 秋田中央ICより約15分

●JR利用
 JR秋田駅から徒歩約7分

●飛行機利用
 秋田空港より秋田駅西口までリムジンバスで約40分



秋田県への交通

●飛行機

東京(羽田) ←約65分→ 秋田
 札幌(千歳) ←約55分→ 秋田
 名古屋(中部) ←約80分→ 秋田
 大阪(伊丹) ←約80分→ 秋田

●新幹線

JR東京駅より
 JR秋田駅まで約4時間

JR東京駅より
 JR大曲駅まで約3時間30分

地方独立行政法人 秋田県立病院機構

秋田県立リハビリテーション・ 精神医療センター



Akita Prefectural Center for Rehabilitation and Psychiatric Medicine



病院長
下村 辰雄

当センターは、運動機能回復等を主な目的とするリハビリテーション科と精神障害一般の治療を目的とする精神科の2つの診療部が中心となっている病院です。

検査機器ではCT、MRI、SPECTなどの高度医療機器をそろえ、放射線科専門医が読影しています。

リハビリテーション科診療部においては、理学療法士、作業療法士、言語療法士がそろい、担当医師の指示の下で、365日毎日訓練が行われています。先進のロボット支援による訓練や運転シミュレーションを導入し、早期の社会復帰を目指しています。

精神科診療部では、一般精神障害の治療に加え、県精神科救急システムの第3次救急機能を担い、24時間体制で入院を受け入れています。修正型電気けいれん療法が治療効果を上げているほか、特殊な抗精神病薬クロザピンの導入体制も整っています。

認知症医療においても、リハビリテーション科と精神科の両科の特色を生かした認知症診療部を設置し、神経内科、脳外科、精神科専門医の協働による認知症医療を目指して診療を行っています。現在、秋田県認知症疾患医療センターと秋田県高次脳機能障害拠点機関の指定をうけるとともに、若年性認知症支援コーディネーターの配置を行っています。

高齢化が進む本県にとって、センターが担う役割はますます重要になっていると思います。今後も「多職種協働」の理念の下、「頼りになるリハセン」と県民から呼ばれるような病院を目指し、公的な医療機関として、医療の質、量の充実、経営の効率化を考えながら、県民の期待に応える医療を提供していきたいと思っています。

県民に頼られる
「リハセン」を目指して



日本医療機能評価機構

当センターは、財団法人
日本医療機能評価機構の
認定医療機関です。

機能種別版評価項目3rdG: Ver.2.0
認定第JC299-4号
主機能: 精神科病院
認定第JC299号
副機能: リハビリテーション病院
認定期間: 2019年9月27日～
2024年9月26日

理念

県民に生じた身体の障害やこころの悩みなどに起因する障害の軽減を図るため、患者さんの権利の尊重を基本とし、安心で安全、良質で高度な医療を提供してまいります。

県内のリハビリテーション医療・精神医療の中核的施設としての役割を果たすとともに、地域の健康推進事業への積極的な支援をしてまいります。



ロゴマークについて

2色の若葉は命の力強さとリハビリテーション科・精神科を表し、それが交わることで、それぞれの特性を活かしつつ協力して診療にあたる様子を表現しています。

周囲の円は、患者さんと職員のパートナーシップや地域との連携、多職種協働の理念を表しています。

基本方針

1. 常に全職員が知識・医療技術の研鑽に努め、良質で高度な医療を提供してまいります。
2. 地域の医療機関・施設・団体等との連携を図り、保健・医療・福祉の活動へ支援するとともに、リハビリテーション医療・精神医療の水準向上に努めてまいります。
3. 患者さんの権利を尊重するとともに、患者さん中心の医療に努め、患者さんから選ばれる病院を目指してまいります。
4. 患者さんの安全に配慮した医療とともに療養環境の向上に努めてまいります。
5. 全職員が病院運営への参加意識を高め、創意工夫を取り入れた効率的な管理運営に努めてまいります。

患者さんの権利

当センターは、患者さんの権利を尊重し、最適な医療を提供してまいります。

1. 尊厳とプライバシーが守られる権利を持っています。
2. 病名や治療方針等について十分な説明を受けることができます。
3. 病状と治療法を理解した上で、希望にそった治療を受けることができます。
4. 受けた医療の内容について知ることができます。
5. 医療費の明細や公的援助などについて情報を知ることができます。

患者さんと医療者のパートナーシップ

- ・「インフォームド・コンセント（説明と同意）」による治療を行います。
- ・セカンドオピニオンについての希望を保障します。
- ・カルテ開示等の情報提供を求めることができます。

リハビリテーション科診療部

365日の
リハビリテーション体制で、
きめ細やかなサポート

高度な設備機器と技術。
多職種が連携して、退院後の準備まで。



脳卒中を中心とした リハビリテーション

脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血）や、神経疾患、脊髄損傷、骨折後などを中心に、主に入院でのリハビリテーションを提供しています。



広域を対象とした 専門リハビリ テーション医療

インターチェンジに近く、県南県北へのアクセスが可能です。高速道路沿線の病院と連携をとりながら、発症早期からのリハビリテーションを行っています。



日常生活動作・ 嚥下障害への 専門的対応

日常生活に必要な身の回りの動作や、日々の生活に欠かせない嚥下機能への適切な評価、訓練を行い、対応方法を提案します。



多職種による チームアプローチ

病棟では医師、コメディカルスタッフ、看護師がチームとなって連携し、患者さんに必要な機能改善を目的としたアプローチと、退院後の準備を行っています。

機能訓練部

理学療法室



屋外歩行訓練施設



歩行訓練

作業療法室



調理訓練



作業療法



県内病院唯一のドライブシュミレータ

言語聴覚療法室



集団コミュニケーション療法



PC課題



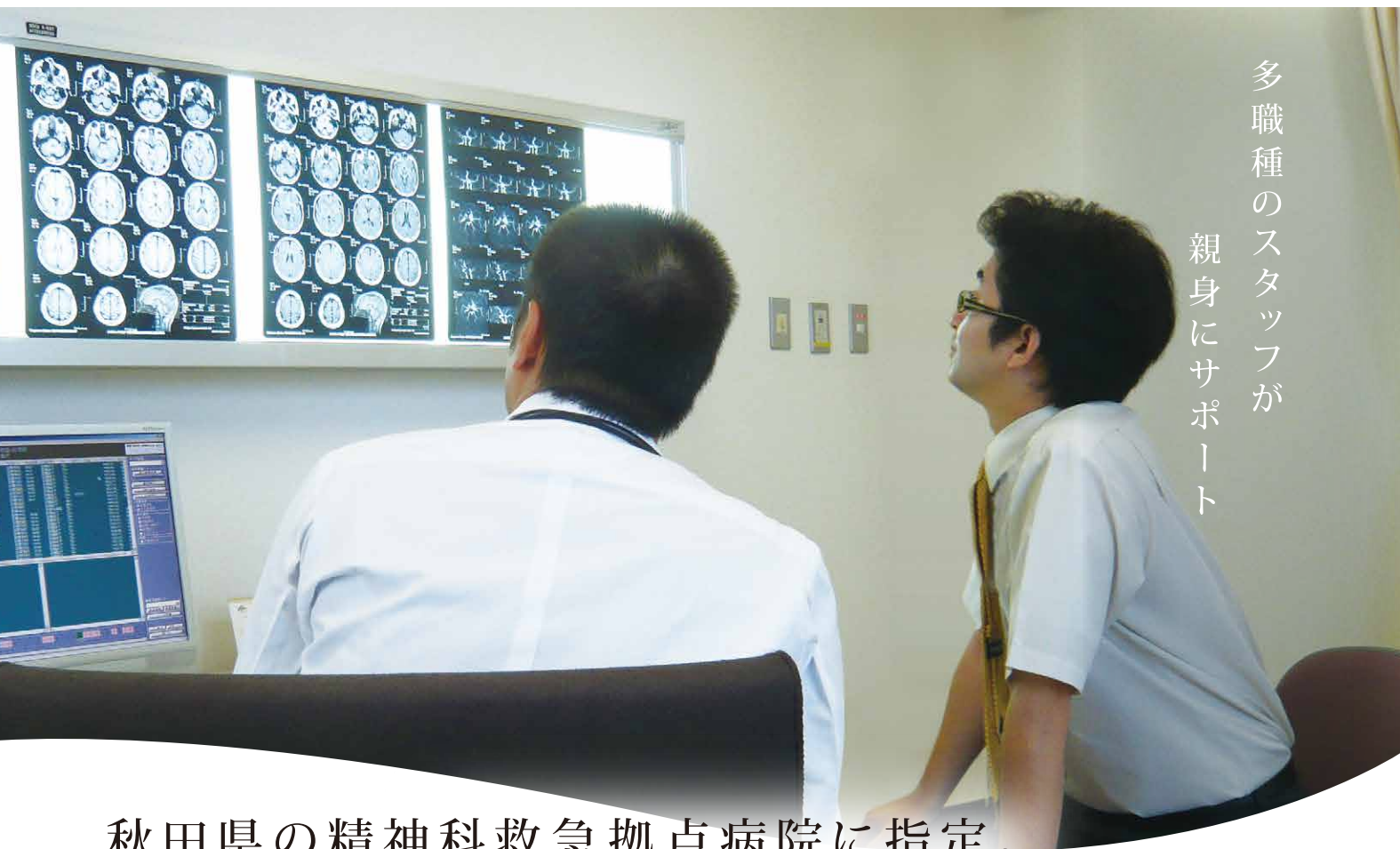
聴力検査

臨床心理室



心理検査・心理療法

精神科診療部



多職種のスタッフが
親身にサポート

秋田県の精神科救急拠点病院に指定。
急性期からの重点的なケアで、早期回復を。



精神科急性期 治療病棟を設置

精神科救急も含めたさまざまな急性期症状に対応。集中的な治療で早期退院を目指します。



充実した 検査設備を 活かした診察

通常の診察だけでなく画像診断、臨床検査、心理検査などを駆使して診断治療に取り組んでいます。



精神科リハビリ テーションで 回復を支援

回復期には作業療法、集団精神療法など多職種のかかわりで社会復帰を促します。



ショートケア

病棟では医師、コメディカルスタッフ、看護師がチームとなって連携し、患者さんに必要な機能改善を目的としたアプローチと、退院後の準備を行っています。

認知症診療部



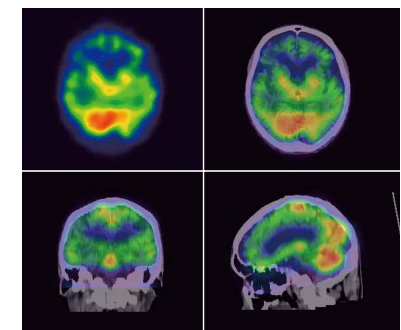
一人ひとりの
病状にあわせて

認知症、高次脳機能障害を専門的に診療。
家族指導や身体訓練でトータルケア。



専門性を活かした 診療体制

リハビリテーション科と神経内科、精神科の医師がそれぞれの特徴を活かした幅広い診療を行っています。



精度の高い 診断にもとづいた 治療計画

診察と画像診断や心理検査などの結果をふまえた精度の高い診断にもとづいて、治療計画をたてています。



多職種の 連携で多角的な 入院治療

入院では作業療法、機能回復訓練、ご家族への指導など多職種によるさまざまなアプローチで回復を促します。

「もの忘れ外来」は 予約制です。

それぞれの症状にあった診察を行うため、事前に状況をお伺いしております。受診を希望される方はお電話でお尋ねください。

☎018-892-3751(代表)
(月～金曜日の午前9時～午後5時)



放射線科診療部



患者さんの安全を
第一に考えた検査を

常に新しい技術と知識を取り入れ、
診断に役立つハイレベルな画像を提供。

秋田県でいち早く
SPECT-CTを導入



モニタ診断



CT



MRI

薬剤部



有効で安全な薬物療法のために、医薬品の適切な管理と使用に
努めています。

最新の情報と正しい知識に基づいて処方監査し、オーダーシ
ステムと連動した調剤機器で正確で迅速な調剤を行っています。

薬剤が正しく服用されるように、患者さんの状態や要望に応じて
薬剤の再包装を行い、効果や副作用については解りやすく説明をし
ています。

診療支援部

医療相談連携室

精神保健福祉士・社会福祉士、作業療法士、看護師が
配置されています。

患者さんやご家族からの各種相談に対して、迅速かつ
適切な対応を心がけております。また、地域の病院・診療
所、福祉施設等と連携を図り、より良い医療の提供に努め
ております。



臨床検査室

脳波・心電図などの生理検査と止血凝固検査、血小板
凝集能、生化学検査などの検体検査を実施し、検査結果
は迅速かつ正確に主治医へ報告します。



栄養管理室

入院されたすべての患者さんについて、食事摂取状況
や身体状況から個々に栄養管理計画を策定し、栄養状態
の維持・改善に努めています。

食事は季節感や色彩に気を配り、安全でおいしい食事
を目指しています。患者さんの病態・嚥下状態に対応した
食事を提供し、栄養指導と併せて退院後の食生活に繋げ
ていきます。



リスク管理部 医療安全管理室

医療安全対策

患者さんへの「質の高い医療の提供」と、「安心で安全
な医療の定着」を目的に設置しております。

医療安全に関する情報収集、ヒヤリハットの集計・分
析、それらの院内へのフィードバックなどで、部門間の相
互連携推進と業務改善を図り、事故防止に努めています。

感染対策

患者さんと医療従事者、来訪者、その他医療環境にい
る人々に安全な医療環境を提供するため、医療関連感染
症の予防と医療の質の向上を目的に活動しています。

感染リスクを減らすための介入(実践)、感染予防ケア
を推進した教育指導を行うとともに、あらゆる部門からの
相談に応じています。また、組織横断的に院内感染防止
対策に関する啓発を推進しています。

看護部

おもいやりのある
看護をめざして

患者さんも家族の方も安心できる
心あたたかい看護を実施。

看護理念

患者さんの権利の尊重を基本とし、身体や、こころの障害を受け止めながら、その人らしさを失わず、生活の再構築ができるよう、おもいやりのある看護サービスに努めます。

合同カンファレンス

患者さん一人ひとり、入院から退院後の生活を見通した検討会を定期的に行っています。

看護研究発表会

日々の看護実践からの疑問をテーマに選び、新たに得た知見を活用しながら専門性を追求しています。

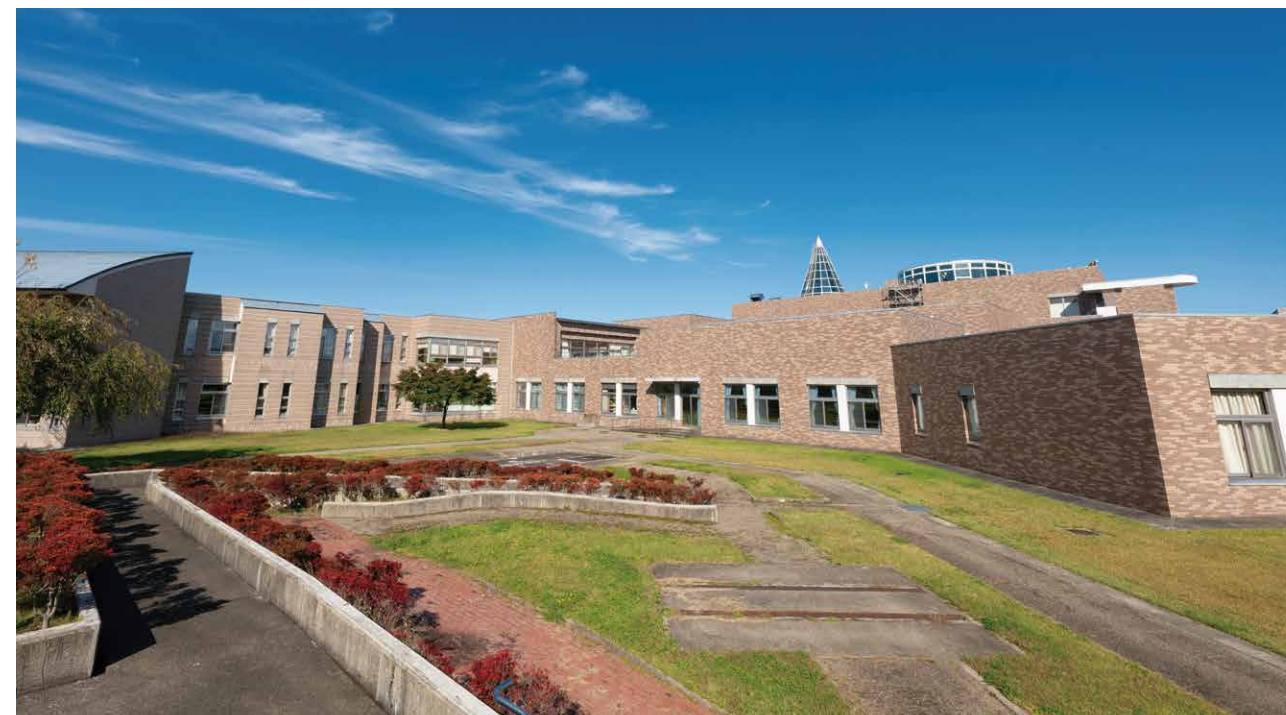
院内研修

キャリア発達モデルに沿って研修を企画し、全看護職員の知識と技術の向上を図っています。

新人研修

プリセプターシップを導入し、技術研修の他、年5回の集合教育を現場教育と連動させて行っています。

センターの概要



設置・運営主体

地方独立行政法人 秋田県立病院機構

診療科目

リハビリテーション科、精神科、放射線科

病床数

リハビリテーション科100床
精神科200床
(うち100床は認知症対象)
合計300床

建築概要

敷地面積 250,858.54m²

病院

地上3階、鉄筋コンクリート造
(一部鉄筋コンクリート造、鉄骨造)
延床面積 23,340.13m²
工期 着工:平成6年10月3日
竣工:平成8年8月30日

単身用宿舎(研修生使用可)

世帯用宿舎

付属運動施設

テニスコート(全天候型2面)
ふれあいグラウンド
(周回200mトラック1面)

外来(リハビリテーション科、精神科、もの忘れ外来)

◎受付時間/午前8時30分～11時

当センターは 予約制です。

原則として、初診の方には、電話等で予約をいただいております。

現在受診している医療機関からの紹介状の準備をお願いします。



脳ドック

脳と生活習慣病予防ドックを兼ねた健診を行います。健診とその検査結果の説明は同日中に担当医から行います。

検査内容

体組成、頸部超音波、
頭部MRI、胸部X線、
血液・尿検査、心電図、
血圧脈波

◎外来へのお問い合わせ・脳ドックのお申し込みは ☎018-892-3751 (代表)(月～金曜日の午前9時～午後5時)